

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月31日

上場会社名 倉庫精練株式会社
 コード番号 3578 URL <http://www.soko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(氏名) 長高 昭夫
 (氏名) 森野 宏司
 配当支払開始予定日

上場取引所 大
 TEL 076-291-3811
 平成20年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	4,074	—	△113	—	△63	—	△43	—
20年3月期第2四半期	4,526	△8.7	93	△34.4	142	△33.4	71	△45.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△4.27	—
20年3月期第2四半期	7.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	7,049	3,697	51.7	361.17
20年3月期	7,285	3,826	51.8	374.07

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 3,645百万円 20年3月期 3,775百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
21年3月期	—	3.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	1.50	4.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	△5.8	△100	—	△14	—	△20	—	△1.98

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 10,120,000株 20年3月期 10,120,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 27,381株 20年3月期 27,139株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 10,092,792株 20年3月期第2四半期 10,096,300株

* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成20年5月16日公表の通期業績予想は、本資料において修正しております。詳細につきましては、平成20年10月30日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。
- 2.上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
- 3.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油、原材料価格の高騰が企業収益や家計を圧迫するなど、景気の減速懸念は一段と高まっており、先行きの不透明感は依然払拭されないまま推移してまいりました。また、米国のサブプライムローン問題に端を発したグローバルな金融不安、米国経済の後退懸念等により景況感は悪化しており、企業収益や個人消費も厳しさを増してきております。

繊維業界につきましては、依然として国内需要が低迷している中、原油及び原材料価格の高騰はそのまま企業収益の悪化に繋がり厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当企業グループは、更なるコスト削減と効率的な生産を進めるとともに加工料金への転嫁にも注力してまいりましたが、国内市場がますます厳しくなる状況の中、受注数量も伸び悩み、燃料、染料等の原燃料価格の上昇分をカバーするには至りませんでした。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は40億74百万円、経常損失は63百万円、四半期純損失は43百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

(1) 繊維事業

委託加工部門においては、食料品やガソリン価格等の値上げによる衣料品の買い控えもあり、アウターなどは低調に推移しました。一部ラミネート加工等の差別化商品群は数量を伸ばしたものの、不採算品種の受注の見直しや国内における自動車の販売不振による車輻資材受注への大きな影響もあり事業環境は非常に厳しい状況となっており、その結果、売上高は26億23百万円となりました。

製品販売部門においては、産業資材関連で、差別化された自社製品の開発、販売を推進し、高機能繊維・不織布、ラミネート品等の高機能商品の数量は順調に伸ばすことができた反面、衣料関連では、合繊素材の超光沢加工品等は順調に推移しましたが、定番商品において国内需要の低迷から受注が伸び悩み、その結果、売上高は11億45百万円にとどまりました。

以上の結果、繊維事業全体における売上高は、保管料収入を含めて38億7百万円となりました。

(2) その他の事業

建築内装業及び機械製造・修理事業は、繊維事業同様厳しい環境のなか、外販の強化、固定費の削減や外注の内製化に努め、全売上高は2億66百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は34億83百万円で、前連結会計年度末に比べ40百万円減少しました。これは、受取手形及び売掛金の62百万円の減少が主な要因です。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は35億66百万円で、前連結会計年度末に比べ1億95百万円減少しました。主な要因は、有形固定資産では、機械装置等の減価償却費等で1億17百万円の減少、投資その他の資産では、投資有価証券の時価評価額の変動により99百万円の減少となったことがあげられます。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は21億59百万円で、前連結会計年度末に比べ1億16百万円減少しました。主な要因は、その他流動負債が1億32百万円減少したことがあげられます。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は11億92百万円で、前連結会計年度末に比べ9百万円増加しました。これは、長期借入金が増加した1億75百万円増加しましたが、一方で退職給付引当金が1億67百万円減少したことが主な要因です。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は36億97百万円で、前連結会計年度末に比べ1億28百万円減少しました。これは、有価証券評価差額金が56百万円減少したことが主な要因です。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、非資金取引である減価償却費1億97百万円、売上債権62百万円の減少等がありましたが、一方で退職給付引当金1億67百万円、及びその他の負債67百万円の減少等があり、結果として42百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億48百万円の有形固定資産の取得による支出等により、1億35百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純減少額80百万円等がありましたが、長期借入金の借入収入3億円等により、1億64百万円の収入となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は5億86百万円となり、前連結会計年度末と比べて14百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成20年5月16日に公表いたしました平成21年3月期の業績予想（連結・個別）を修正しております。

詳細につきましては、平成20年10月30日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

税金費用の計算

税金費用については、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。なお、この変更による営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	679,271	693,320
受取手形及び売掛金	1,890,248	1,952,810
商品及び製品	196,143	176,984
原材料及び貯蔵品	300,313	301,139
仕掛品	201,616	233,892
その他	236,083	186,839
貸倒引当金	20,237	20,956
流動資産合計	3,483,440	3,524,029
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,221,984	1,265,232
機械装置及び運搬具(純額)	981,376	1,099,256
その他(純額)	283,492	238,983
有形固定資産合計	2,486,853	2,603,472
無形固定資産	9,772	11,569
投資その他の資産		
投資有価証券	769,251	868,586
その他	300,423	278,099
投資その他の資産合計	1,069,675	1,146,685
固定資産合計	3,566,301	3,761,728
資産合計	7,049,741	7,285,757

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,517,212	1,528,348
短期借入金	180,000	160,000
未払法人税等	20,861	9,062
賞与引当金	31,366	36,167
その他	409,697	542,485
流動負債合計	2,159,137	2,276,064
固定負債		
長期借入金	180,000	5,000
退職給付引当金	965,764	1,133,444
役員退職慰労引当金	35,639	33,190
負ののれん	11,243	11,702
固定負債合計	1,192,647	1,183,337
負債合計	3,351,784	3,459,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	130,686	130,686
利益剰余金	2,801,305	2,874,696
自己株式	5,164	5,129
株主資本合計	3,432,827	3,506,253
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	212,346	269,195
評価・換算差額等合計	212,346	269,195
少数株主持分	52,782	50,905
純資産合計	3,697,956	3,826,354
負債純資産合計	7,049,741	7,285,757

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	4,074,655
売上原価	3,813,669
売上総利益	260,986
販売費及び一般管理費	374,470
営業損失()	113,484
営業外収益	
受取利息	1,253
受取配当金	6,814
受取賃貸料	53,002
その他	12,726
営業外収益合計	73,796
営業外費用	
支払利息	2,559
持分法による投資損失	3,937
賃貸費用	13,617
その他	3,415
営業外費用合計	23,529
経常損失()	63,217
特別利益	
貸倒引当金戻入額	219
特別利益合計	219
特別損失	
固定資産処分損	4,759
特別損失合計	4,759
税金等調整前四半期純損失()	67,758
法人税等	27,103
少数株主利益	2,446
四半期純損失()	43,101

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	67,758
減価償却費	197,677
持分法による投資損益(は益)	3,937
有形固定資産処分損益(は益)	4,759
その他の償却額	33
退職給付引当金の増減額(は減少)	167,680
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	2,449
賞与引当金の増減額(は減少)	4,801
貸倒引当金の増減額(は減少)	719
受取利息及び受取配当金	8,067
支払利息	2,559
売上債権の増減額(は増加)	62,562
たな卸資産の増減額(は増加)	13,942
仕入債務の増減額(は減少)	11,136
その他の資産の増減額(は増加)	2,347
その他の負債の増減額(は減少)	67,833
小計	42,423
利息及び配当金の受取額	8,067
利息の支払額	2,721
法人税等の支払額	5,637
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,714
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	148,968
有形固定資産の売却による収入	15
従業員に対する貸付金の回収による収入	14,867
その他の支出	1,927
その他の収入	573
投資活動によるキャッシュ・フロー	135,439
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	80,000
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	25,000
自己株式の取得による支出	34
配当金の支払額	30,290
少数株主への配当金の支払額	570
財務活動によるキャッシュ・フロー	164,105
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	14,048
現金及び現金同等物の期首残高	600,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	586,271

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		百分比 (%)
	金額(千円)		
売上高		4,526,003	100.0
売上原価		4,024,715	88.9
売上総利益		501,288	11.1
販売費及び一般管理費		407,600	9.0
営業利益		93,688	2.1
営業外収益			
1 受取利息	1,808		
2 受取配当金	6,643		
3 賃貸料	47,133		
4 その他の収益	17,452	73,038	1.6
営業外費用			
1 支払利息	1,355		
2 賃貸費用	10,312		
3 持分法による投資損失	8,490		
4 その他の費用	4,496	24,655	0.6
経常利益		142,071	3.1
特別利益			
1 固定資産売却益			
2 投資有価証券清算益			
特別損失			
1 固定資産処分損	3,808		
2 その他の損失	225	4,033	0.1
税金等調整前中間純利益		138,038	3.0
法人税、住民税 及び事業税	35,381		
法人税等調整額	29,028	64,410	1.4
少数株主利益		1,753	0.0
中間純利益		71,874	1.6

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前中間連結会計期間	
	(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額(千円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前中間純利益		138,038
2 減価償却費		212,933
3 持分法による投資損失(利益)		8,490
4 有形固定資産処分損		3,808
5 その他非資金損失(利益)		12
6 退職給付引当金の減少		70,907
7 役員退職慰労引当金の減少		430
8 賞与引当金の減少		251
9 貸倒引当金の増減(減)		1,468
10 受取利息及び受取配当金		8,452
11 支払利息		1,355
12 投資有価証券清算益		
13 売上債権の増減(増)		22,037
14 たな卸資産の増減(増)		18,352
15 仕入債務の増減(減)		51,542
16 その他営業資産の増減(増)		2,200
17 その他営業負債の増減(減)		86,061
小計		210,420
18 利息及び配当金の受取額		8,452
19 利息の支払額		1,249
20 法人税等の支払額		15,485
営業活動によるキャッシュ・フロー		202,138
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有形固定資産の取得による支出		214,015
2 無形固定資産の取得による支出		9,032
3 従業員貸付の回収による収入		7,847
4 その他の支出		2,100
5 その他の収入		254
投資活動によるキャッシュ・フロー		217,555
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期借入金の純増加(純減少)		50,000
2 長期借入金の返済による支出		55,680
3 親会社による配当金の支払額		30,303
4 少数株主への配当金の支払額		570
5 その他の支出		702
財務活動によるキャッシュ・フロー		37,256
現金及び現金同等物の増加額 (減少)		52,673
現金及び現金同等物の期首残高		603,134
現金及び現金同等物の 中間期末残高		550,460